エムポックスとは？

2022年５月以降、これまで主にアフリカ大陸で発生が報告されていた「エムポックス」の患者について、国内でも患者が確認されており、2023年に入り患者の発生が増加しています。

エムポックスはどのような病気ですか？

- エムポックスはウイルスによって感染する病気です
- 一般的には発熱や発疹（ほっしん）、リンパ節のはれ等の症状がみられますが、多くの場合、２－４週間で自然になおります

エムポックスはどのように感染するのですか？

- 感染した人や動物の皮ふの病変・体液・血液との接触（性的接触を含む）が中心です（患者と長時間、近距離で対面することでの飛まつ感染もあります）。新型コロナウイルス感染症と異なり、人から人への感染は容易には起こりません
- WHOによると、現在報告されている患者の多くは男性であり、そのほとんどが男性同士の性的接触がある男性ですが、女性や小児の感染も報告されています

※特定の集団や感染者、感染の疑いのある者等に対する差別や偏見は、人権の侵害につながります

どのような症状に注意すればよいですか？

- 体の部位に関係無く、発疹や水ぶくれなどがないかどうか注意してください（特に顔、口、手足、肛門、性器、臀部（尻）での発生に注意してください）
- その他、発熱、頭痛などの症状が見られる場合があります
- 水ぼうそうなどの他の発疹を生じる病気との区別が難しいことがあります

予防法や治療法はありますか？

- 多くの場合、２－４週間で自然になおります。
- 天然痘ワクチンが、エムポックスウイルスにさらされた後の発症の予防や重症化予防に有効とされています。我が国では、エムポックスウイルスにさらされた可能性のある方に対してワクチンを投与するための臨床研究体制を整えています。また、エムポックスの患者には臨床研究で治療薬を投与できる体制も整えています

エムポックスを疑う症状があった場合はどうすればよいですか？

- エムポックスを疑う症状が見られた場合、最寄りの医療機関に相談してください
- 医療機関を受診する際には、マスクの着用や発疹部位をガーゼなどでおおう等の対策をした上で受診してください